

令和7年度 1学期学校評価アンケートの結果のお知らせ

秋の訪れが感じられるようになってきました。保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育にご支援、ご協力をたまり心よりお礼申し上げます。

さて、1学期末にご協力いただいた「第1回学校評価アンケート」の結果がまとまりましたので、お知らせいたします。学校と家庭、地域が協力し、より良い一宮西部小学校にしていきたいと思っています。

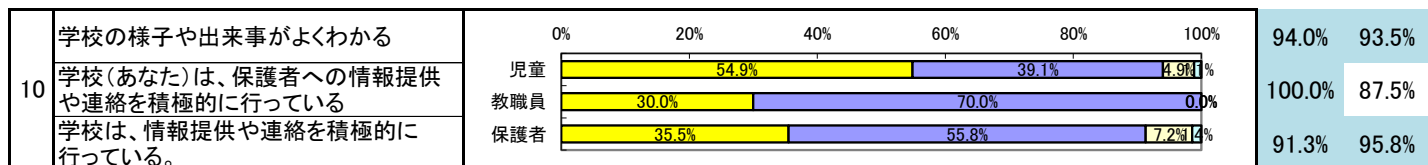
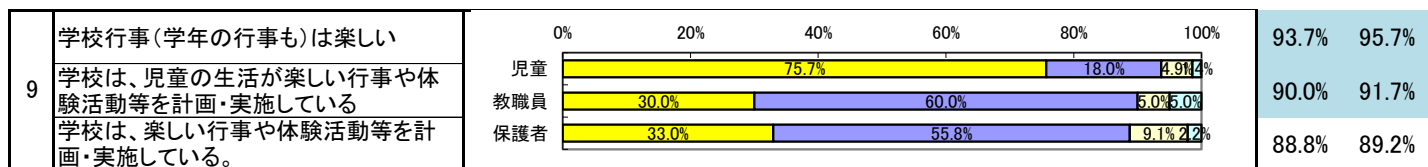
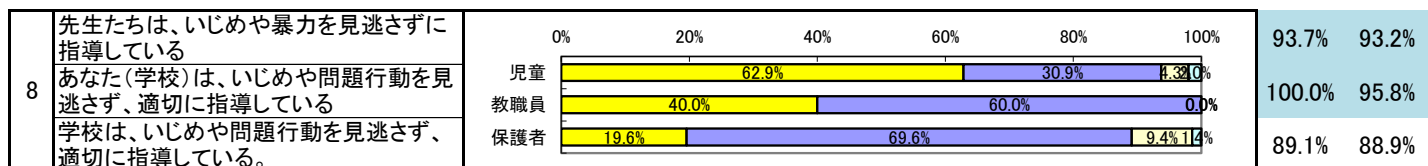
＜グラフの見方についての基本的な考え＞

○「1：そう思う」と「2：どちらかといえばそう思う」の回答をプラス評価ととらえています。

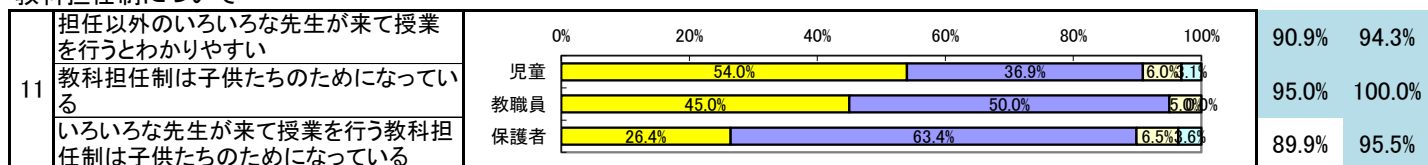
○「1」と「2」の合計割合が90%以上を「ほぼ満足している」、「60%」以下を改善・工夫を要すると考えています。

		1と2の合計					
		R7 R6					
1	学校生活が楽しい	■1:そう思う ■2:どちらかといえばそう思う ■3:どちらかといえばそう思わない ■4:そう思わない 0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 72.0% 25.1% 2.9% 教職員 15.0% 80.0% 5.0% 保護者 51.1% 44.6% 4.3%				97.1%	96.8%
	児童は、楽しく学校生活を送っている					95.0%	100.0%
	子供は、楽しく学校生活を送っている					95.7%	96.2%
2	学校のきまりをまもっている	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 47.4% 43.4% 7.7% 1.4% 教職員 5.0% 60.0% 30.0% 5.0% 保護者 40.2% 55.4% 4.0%				90.9%	96.8%
	児童は、学校のきまりをまもって生活している					65.0%	95.8%
	子供は、学校のきまりをまもって生活している					95.7%	96.9%
3	宿題や家庭学習はちゃんとやっている	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 78.0% 18.9% 2.3% 教職員 5.0% 50.0% 40.0% 5.0% 保護者 22.8% 54.7% 17.8% 4.7%				96.9%	94.3%
	児童は、家庭学習の習慣がついている					55.0%	91.7%
	子供は、家庭学習の習慣がついている。					77.5%	75.0%
4	「おはよう」「こんにちは」「さようなら」のあいさつが言える	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 53.4% 38.6% 5.7% 2.3% 教職員 5.0% 45.0% 40.0% 10.0% 保護者 33.3% 48.2% 17.0% 1.4%				92.0%	87.8%
	児童は、挨拶「おはよう」「こんにちは」「さようなら」が言える					50.0%	62.5%
	子供は、挨拶「おはよう」「こんにちは」「さようなら」が言える					81.5%	85.1%
5	あとかたづけやくつをそろえるなどの「あとしまつ」ができる	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 47.1% 42.9% 9.1% 0.8% 教職員 5.0% 55.0% 30.0% 10.0% 保護者 11.6% 46.7% 35.9% 5.8%				90.0%	91.9%
	児童は、あとしまつ、(後片付けやはきものをそろえる)ができています					60.0%	50.0%
	子供は、あとしまつ、(後片付けやはきものをそろえる)ができる					58.3%	60.8%
6	授業は楽しくて、わかりやすい	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 52.3% 41.4% 4.6% 1.7% 教職員 25.0% 70.0% 0.0% 保護者 30.4% 58.7% 9.8% 1.1%				93.7%	92.4%
	あなた(学校)は、わかりやすい授業になるように工夫をしている					95.0%	87.5%
	学校は、わかりやすい授業になるように努めている(授業がわかると言っている)					89.1%	90.6%
7	先生たちはこまったときに、話をきいてたすけてくれる	0% 20% 40% 60% 80% 100% 児童 64.6% 28.3% 5.7% 1.4% 教職員 60.0% 40.0% 0.0% 保護者 33.3% 57.6% 7.2% 1.9%				92.9%	93.5%
	あなた(学校)は、児童や保護者の相談にのるようにしている					100.0%	100.0%
	学校は、子供のことについて話をしたり相談にのってくれたりする					90.9%	93.1%

裏面へ



教科担任制について



12	多くの先生が授業をしてくれることであてはまると思うこと	<table><tr><td></td><td colspan="2">児童</td><td colspan="2">教職員</td><td colspan="2">保護者</td></tr><tr><td></td><td>R 6</td><td>R 7</td><td>R 6</td><td>R 7</td><td>R 6</td><td>R 7</td></tr><tr><td>子供の良さを多面的に見られる</td><td>55.9%</td><td>47.3%</td><td>70.8%</td><td>57.9%</td><td>56.6%</td><td>57.5%</td></tr><tr><td>専門的な授業が受けられる</td><td>57.3%</td><td>63.7%</td><td>75.0%</td><td>89.5%</td><td>63.5%</td><td>57.1%</td></tr><tr><td></td><td>分かってくれる先生と出会える</td><td>38.1%</td><td>46.0%</td><td>37.5%</td><td>26.3%</td><td>42.0%</td><td>42.2%</td></tr><tr><td></td><td>教科によって先生が変わると不安</td><td>8.1%</td><td>10.9%</td><td>8.3%</td><td>10.5%</td><td>6.6%</td><td>6.2%</td></tr><tr><td></td><td>指導法が異なると子供が困る</td><td>8.9%</td><td>10.0%</td><td>8.3%</td><td>15.8%</td><td>15.3%</td><td>20.4%</td></tr></table>							児童		教職員		保護者			R 6	R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	子供の良さを多面的に見られる	55.9%	47.3%	70.8%	57.9%	56.6%	57.5%	専門的な授業が受けられる	57.3%	63.7%	75.0%	89.5%	63.5%	57.1%		分かってくれる先生と出会える	38.1%	46.0%	37.5%	26.3%	42.0%	42.2%		教科によって先生が変わると不安	8.1%	10.9%	8.3%	10.5%	6.6%	6.2%		指導法が異なると子供が困る	8.9%	10.0%	8.3%	15.8%	15.3%	20.4%
		児童		教職員		保護者																																																					
		R 6	R 7	R 6	R 7	R 6	R 7																																																				
	子供の良さを多面的に見られる	55.9%	47.3%	70.8%	57.9%	56.6%	57.5%																																																				
専門的な授業が受けられる	57.3%	63.7%	75.0%	89.5%	63.5%	57.1%																																																					
	分かってくれる先生と出会える	38.1%	46.0%	37.5%	26.3%	42.0%	42.2%																																																				
	教科によって先生が変わると不安	8.1%	10.9%	8.3%	10.5%	6.6%	6.2%																																																				
	指導法が異なると子供が困る	8.9%	10.0%	8.3%	15.8%	15.3%	20.4%																																																				
	教科担任制について、あてはまると思うこと	その他の意見(児童) 教科によって先生が変わると楽しい 先生によって授業のやり方が変わって楽しい いろいろな先生とおしゃべりできる いろいろな先生のことをしれる 先生によってやり方がかわってしんばい																																																									
	教科担任制について、あてはまると思うこと	その他の意見(保護者) 学年全体として指導レベルに差が出ないのが良い たくさんの先生と出会う(関わる)ことができて良いと思う 先生同士の情報の共有ができていいのか不安 先生との信頼性が希薄になる。また、大勢の生徒を見守るのは教師の負担にしかならないと思う。自分が教師なら嫌だと思う。 子供の特性に合わせた指導が継続できるのかやや疑問に感じる 責任の所在が不明確 いざという時に誰を頼ればいいかわからない 担当の先生が変わる事で、表面的にしか見て貰えて無いと考える。																																																									

○「楽しく学校生活を送っている」については3者ともプラス消化が9割を超えていることから、子どもたちの学校生活については概ね満足であると考え。これからも学校行事の見直し、児童会活動の活性化、授業の工夫などに取り組むことで、より多くの児童が充実した学校生活を送れるようにしていきたい。

○「家庭学習」「あいさつ」「後片付け」については児童はいずれも90%以上プラス評価であり、頑張っているという認識である。しかし、保護者、教員からは物足りないというとらえがあり、児童とのとらえの差が大きい。子供たちの達成感を大切にしつつ、目指す姿を共有し、向上心を育てていく取り組みを考えていく必要がある。

○「授業」に関する項目はおおむね満足度が高い。楽しくわかりやすい授業が展開されていると考えられる。特に教職員の数値が上がっているのは教科担任制により、教材研究や授業準備にじっくり取り組んでいる成果だと考える。これからも子供たちにとって「わかる授業」「楽しい授業」を心がけていきたい。

○「教育相談」「いじめ、暴力行為への対応」については3者とも満足度が高い。いろいろな先生に相談ができたり、チームで問題行動に対応できたりといったチーム担任制導入の効果もあると考える。今後もチーム担任制のよさを生かし、児童、教師、保護者みんなで、安心して過ごせる学校を作っていく。

○「教科担任制」については3者ともおおむね好評であり、「多面的な見取り」「専門性を生かした授業」のよさを実感できていると考える。ただ、「不安を感じている」も一定数存在することから「だれ一人取り残さない」ことを大切にしていけることが求められる。また、学習状況の把握、連絡事項、指導法など、教員間の連携をより一層意識して取り組んでいく必要がある。